

扁平上皮組織

扁平上皮組織 へんぺいじょうひそしき

細胞の幅が高さより広い細胞により構成されている上皮組織。基底細胞は、最深部の1層の細胞で、細胞診の標本に現れることはほとんどない。細胞は小型卵円形（10～15 μm ）でライト緑に濃染する、狭い細胞質に比較的大きい丸い核をもつ。旁基底細胞は、比較的小さく類円形（15～30 μm ）でライト緑でやや濃く染まる。核は比較的大きく細胞の中心にある。中層細胞は、より大きく（34～45 μm ）形は菱形で、細胞質は淡い緑、時には淡いピンクに染まる。類円形の核は旁基底細胞より小さく淡染する。表層細胞は、角化層の細胞で大型多辺形で薄い細胞質をもち、ピンクからオレンジに染まり、核は小さく濃縮状である。

<登録年月>

1998年02月
